

学校名	狭山市立柏原中学校
本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を 承認します・承認しません。	
〈本校のいじめ防止に関する実践〉 まず柏原中学校には、「いじめ0の誓い」があります。「いじめ0の誓い」とは、 ・仲間や自分自身と向き合う覚悟を持ちます。 ・どんなことがあっても正義を貫く覚悟を持ちます。 ・困っている仲間を助け、守る覚悟を持ちます。 ・相手の個性を尊重し、認める覚悟を持ちます。 という4つのことを生徒全員で誓ったものです。これを生徒が自覚することでいじめをなくすことができます。そのため、生徒会では、「いじめ0の誓い」を校内に掲示し、常に目にするようにしています。 いじめによる被害をなくし柏原中学校をより過ごしやすい場にするには、生徒1人1人がいじめを防止するための目標を決めることが大切と考えます。そこで「いじめ防止パズル」という取り組みを行いました。この活動では、全校生徒にパズル型の紙を配布し、それぞれが思う「いじめ防止の誓い」を書き、つなぎ合わせて掲示するという活動です。結果として、生徒自身に目標ができ、パズルを組み合わせることで団結力を高めることができました。 次に、ごみ拾いボランティアです。これは、通学路に落ちているごみを拾いながら登校するボランティア活動です。この活動をする、私たちの地域だけでなく心まできれいにすることができます。今年度の活動では、たくさんの方がこのボランティアに参加し、学校全体で地域に貢献することができました。ボランティア活動を1人で続けることは大変難しいことです。だからこそ、この活動を通して、学校全体で取り組み、継続することができました。	

また、ゴミ拾いボランティアに並行してペットボトルキャップの回収も行いました。柏原中学校の生徒だけでなく、柏原地区の介護施設の皆さんに協力を頂き沢山のキャップを回収することができました。

続いて、Thank you box キャンペーンです。これは、学校生活の中で感謝を感じたエピソードを紙に書き、Thank you box に入れてもらうというキャンペーンです。特に印象的だったエピソードを放送しました。この活動により、生徒の絆を深められ、柏原中学校を感謝であふれる学校にすることができました。

最後に、コミュニケーション力を試すレクです。生徒会本部からある生徒についてのヒントを出し、グループで話し合っ、その人が誰なのかを当てるゲームです。この活動によって、普段話したことのない人や他学年の生徒とも交流を深め、笑顔あふれる学校をつくることができました。

いじめをなくすために大切なことは、「自分の言動を客観的に捉えること」「自分の目標を自分で決めること」だと考えています。相手を思いやるということは、自分の行動に責任を持つということです。行動を改めるためには、各自の目標が必要です。生徒会本部では生徒それぞれの目標を大切にしつつ、学校をまとめていくために様々な活動に取り組んでいます。一人一人の目標と行動が、よりよい学校を創り、いじめを止めたり、なくしたりすることができると考えています。上記の活動をしていくことで、いじめをなくすことができると信じています。いじめをなくすため、今後もこの活動を行っていきます。

～ごみ拾いボランティア～



狭山市立柏原中学校 生徒会長 安田 琉那

～いじめ防止パズル～

